

動物用医薬品

貯法 室温保存

承認指令番番号 元動薬第276号

スリニフ
ユニドゾキッド

2021年4月作成（第1版）

觀賞魚の「穴あき病」はエロモナス属による細菌感染症で、魚体に穴があいてしまう病気です。本剤は觀賞魚のエロモナス属による細菌感染症（穴あき病）の治療にすぐれた効果をあらわします。

【効能又は効果】

・オキシリン酸感受性菌による下記疾病魚類の治療・觀賞魚：エロモナス属による穴あき病の早期治療・エロモナス属による穴あき病の治療

【成分及び分量】本剤 100mL 中

・オキシリン酸：500mg・水酸化ナトリウム：94mg・黄色4号：微量
・精製水：適量

【用法及び用量】

穴あき病の早期治療には本品 10mL を飼育水 1L の中に徐々に加えた後、よく混和して4時間暴風する。穴あき病の治療には、本品 10mL を飼育水 1L の中に徐々に加えた後、よく混和して5～7日間暴風させる。

【使用上の注意】

（基本的事項）

【水槽における本剤の使用例】

幅×奥行×高さ(mm)	水量	投与量	キャップ
450×240×300	30L	30mL	3杯
600×300×360	60L	60mL	6杯
750×400×450	120L	120mL	12杯
900×450×450	160L	160mL	16杯

※本品投与時は、キャップの計量カップ側で計量してください。

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- (1) 本剤は、觀賞魚のエロモナス属による穴あき病を治療するために使用し、觀賞魚以外には使用しないこと。
なお、觀賞魚であっても、古代魚（アロワナ等）・大型ナマズ類や海水魚には使用しないこと。
- (2) 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- (3) 本剤は定められた用法・用量を守ること。
- (4) 飼育水の中に直接投与し、魚を直接させること。
- (5) 薬効期間は5～7日を経過とすること。
- (6) 5～7日後、症状の改善が見られない場合は飼育水へ【用法及び用量】に従って再度投与すること。
- (7) 本剤は【用法及び用量】に定められている期間使用した後、治療の効果の有無にかかわらず、本剤の使用を中止し、繰り返し使用しないこと。
- (8) 本剤は、病気の治療に必要な最小限の期間の使用に止めることとし、病気が治まった後は使用しないこと。
- (9) 本剤は4℃以下の飼育水で使用すると、成分が析出して白濁する場合がありますので使用しないこと。
- (10) 本剤は海水には使用しないこと。
- (11) 飼育する治療・予防効果が得られないことや、思わぬ副作用が発生するおそれがあるので、本剤は他の薬剤を加えて使用しないこと。

（取扱い及び保管のための注意）

- (1) 本剤は、小児の手が届かないところに保管すること。
- (2) 本剤は直射日光、高温多湿を避けて保管すること。
- (3) 容器を密に、品質を保持するため、本剤を他の容器に入れ替えないこと。
- (4) 使用後は完全に蓋をして保管すること。
- (5) 本剤使用後の容器ならびに使った容器は、道路、河川・溝渠・海等には捨てないこと。また、本剤を廃棄する際は、環境や水質を汚染しないように注意し、地方公共団体等関係機関に引き渡すこと。
- (6) 使用済みの容器は地方公共団体の条例等に引き渡すこと。
- (7) 本剤が他の養殖生物・畜産物に流入しないよう注意すること。

2. 使用に際して気をつけること

（使用者に対する注意）

- (1) 誤って本剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。
- (2) 本剤は、強いアルカリ性（pH 約 11）であるので、皮膚、衣類等についた場合にはすみやかに水洗いすること。
- (3) 本剤が地に入った場合には、多量の流水（水道水）でよく洗い流し、医師の診察を受けること。

（取扱いの注意）

- (1) 水質改善剤（コンディショナー）等との併用は避けること。
- (2) ろくに活性炭、ゼオライト等を使用している場合は、本剤の有効成分がこれらに吸着され効果が悪くなることもあるので、より密に密封して保管すること。
- (3) 本剤はよく振り混ぜてから使用すること。
- (4) 薬液の濃縮は、均一になるようによく混ぜてから使用すること。
- (5) 薬液は使用する時に充分に調整すること。
- (6) 本剤を数回に分けて使用する場合には、速やかに使用すること。
- (7) 本剤は室温以下に保存すると、本剤が析出して白濁になることがある。この場合には、容器を微温湯につけるか又は室温に置いて、析出成分を完全に溶解してから使用すること。
- (8) 本剤の色の変化が認められた場合には、使用しないこと。
- (9) 治療後は飼育水を交換する必要はない。
- (10) 一度使用した薬液は再使用しないこと。
- (11) 本剤は衣服やカーペット等に着ると黄色の色染み落ちないので、取扱いには十分注意すること。

※ご使用の際は添付文書を読んでいただき、よく理解した上で本剤をご使用ください。

獣医師、薬剤師等の医療関係者は、本剤による副作用などによると思われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと認められる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、発売元の【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<http://www.maff.go.jp/oval/yakusou/fukusayo/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。

発 売 元（製品情報お問い合わせ先） 製造販売元



日本動物薬品株式会社
東京都葛飾区西新小岩4-37-9



ア777GIN製薬株式会社
岐阜県岐阜市山崎の久保原字柳平1788番地1

